

1-1 建物概要

建物名称	瓦田の家	竣工
竣工年月	2018年1月	竣工
建設地	福岡県大野城市	
用途地域	第一種住居地域	確定
省エネルギー地域区分	6地域	
構造・構法	木造軸組工法	確定
階数	2	
敷地面積	154 m ²	確定
建築面積	68 m ²	確定
延床面積	112 m ²	確定
世帯人数	2	確定

仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	確定 仮 一部確定
<備考> サステイナブル先導事業 環境効率 最高ランク LCCM5 つ星		
評価の実施日	2018年5月31日	
作成者	清原一生	
確認日	2018年5月31日	
確認者	関智子	

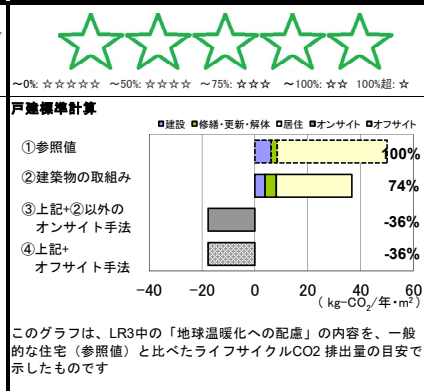
1-2 外観



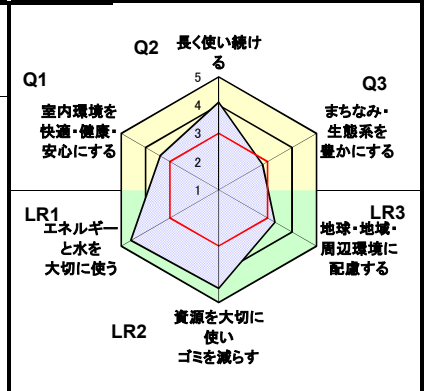
2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)



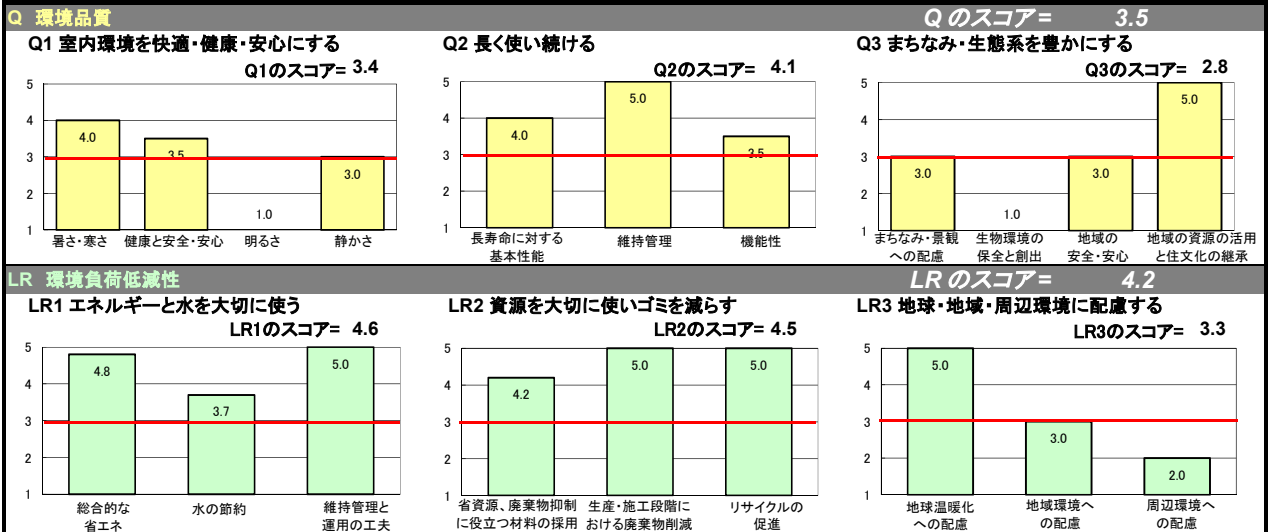
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 長期にわたり健康で安全で省エネルギーな居住に供し、LOCO2がマイナスとなることを目指す住宅で、ZEHの上位概念となるライフサイクルカーボンマイナス住宅(Life Cycle Carbon Minus)です。	その他
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性能をランクアップ外皮平均熱貫流率以上とし、快適な温熱環境を維持することで、健康に暮らせる住宅です。	Q2 長く使い続ける 維持管理体制においては、長期優良住宅の維持保全内容にプラスアルファした点検・アフターサービスを行っています。長期優良住宅に基づき住宅履歴登録・保存・管理もっており、不具合が生じたときの追跡調査も可能です。
LR1 エネルギーと水を大切に使う 暖房設備・換気設備・給湯設備・照明設備を描く物件ごとに適切に組み合わせ創エネ設備を含め省エネ率30%以上太陽光に依存しすぎないLCCM住宅です。LCCO2 6項目については、特段の配慮をしています。また、HEMSを設置し消費エネルギーの確認のしやすさに配慮しています。	LR2 資源を大切に使いゴミを減らす 省資源・廃棄物抑制として、構造材には、持続可能な森林から産出された木材を使用し、外装材・内装材には、再生可能材料を積極的に使用している。廃棄物削減への取組みとして、構造材のプレカット加工、広域再生利用指定制度を取得したメーカーの材料を積極的に使用しています。
LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する 一部の確定部分のみ評価しています。	Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 構造躯体・内外装材地域材の資源を活用し、住文化の継承につとめています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (環境品質), L: Load (環境負荷), LR: Load Reduction (環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (環境効率)

■CASBEE全体の表記ルールに従えば、CASBEE-戸建(新築)の場合、BEE_h、Q_h、LR_hなどとすべきであるが、本シート上では簡略化のためHを省略した

■「ライフサイクルCO₂」とは住宅の部材生産・建設から居住、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量であり、ここでは住宅の寿命年数と延床面積で除した値を示す

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q_h2、LR_h1中の住宅の寿命、省エネルギーなどの項目の評価結果から自動的に算出される(「戸建標準計算」の場合)

■ライフサイクルCO₂の算定条件等については、マニュアルおよび「CO₂計算」シートを参照されたい